

リバース電源延長時間の設定

●CAN バスアダプターⅢは、リバース電源延長機能を搭載しています。なお工場出荷時の延長時間は 0 秒間の設定です。

※ソフトウェアバージョン 1.00 ~ 1.04 は 5 秒間の設定です。

— リバース電源延長機能とは —

シフトポジションをリバースレンジから他のポジションに移動しても継続してリバース電源を出力します。

延長時間は、0 秒、3 秒、5 秒、7 秒、10 秒から選択可能です。

この機能を使用すれば設定した時間中、リバースレンジからシフトポジションを移動しても、バックカメラの映像が途切れません。

1 CAN バスアダプターⅢ本体の電源接続

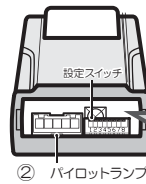
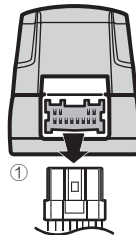
- ① CAN バスアダプターの全ての配線を接続します。
イグニッションキーのポジションを OFF 状態にします。

2 延長時間変更モードの設定スイッチ設定

- ① CAN バスアダプターⅢと電源接続コードを取り外します。
- ② CAN アダプターのキャップを取り外します。
- ③ No.1 ~ No.4 の設定スイッチを ON にします。

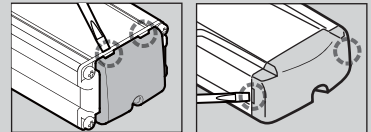


(1・2・3・4番 ON 設定)



② パイロットランプ

破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、キャップを手前に引き、取り外してください。



👉 アドバイス

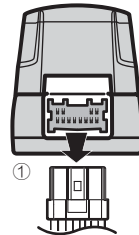
キャップを取り外すとき、キャップやケース、内部基板に無理な力を掛けたり傷付けたりご注意ください。

3 本体と電源接続コードの接続

- ① CAN バスアダプターⅢと電源接続コードを接続します。
※ 必ず延長時間変更モードの設定スイッチ設定後に電源コードを接続してください。
- ② CAN バスアダプターⅢのパイロットランプ [赤] の連続点灯するのを確認し、No.1 ~ No.4 の設定スイッチを OFF にします。








(1・2・3・4番 OFF 設定)



①

4 延長時間の設定

- ① No.1 ~ No.4 の設定スイッチを OFF にしてから、30 秒以内に下記から延長時間を選択し、ディップスイッチ設定を行ってください。
 - ② ディップスイッチ設定を行ってから、30 秒後にパイロットランプの確定シグナルが点滅後、消灯します。
※ 設定が失敗したときは、赤色 LED が連続点灯します。
 - ③ CAN バスアダプターⅢ本体から電源接続コードを取り外します。
 - ④ ステアリングリモコンを使用する場合は、No.1 ~ No.4 を接続機種別の設定をし、また No.5 ~ No.8 の設定スイッチを再確認し、キャップをします。
 - ⑤ 再度 CAN バスアダプターⅢ本体と電源接続コードを接続し、CAN バスアダプターを再起動させます。
- ※遅延時間を再度、変更する場合は、「2 延長時間変更モードの設定スイッチ設定」から作業してください。

設定パターン	ディップスイッチ設定	パイロットランプ確定シグナル表示
〔0〕 遅延時間無し	 [1・2・3・4番 OFF 設定]	【消灯】
〔1〕 遅延時間 3 秒	 [1番 ON 設定]	【赤】 1 回点滅
〔2〕 遅延時間 5 秒	 [2番 ON 設定]	【赤】 2 回点滅
〔3〕 遅延時間 7 秒	 [3番 ON 設定]	【赤】 3 回点滅
〔4〕 遅延時間 10 秒	 [4番 ON 設定]	【赤】 4 回点滅